

箱根町行財政運営を考える町民会議について

1 箱根町行財政運営を考える町民会議の概要

(1) 町民会議設置の経緯

平成 27 年 12 月議会における固定資産税超過課税の税率見直しの審議の間に、箱根温泉旅館ホテル協同組合から議会に対し「財政再建と持続的発展について A L L 箱根で議論する場の設置」について要望があり、それを受けて町も前向きに会議設置について検討することとしたものです。

(2) 町民会議の目的

町財政の現状や、それに対する歳入確保・歳出削減などの取組みを説明したうえで、将来に向けてどうあるべきか。安定的な行財政運営をするにはどうすべきかについて、町民や事業者の皆さまから幅広く意見を伺うことを目的とします。

(3) 委員の構成

各種団体推薦及び公募による 15 名の委員により会議を行います。

委員選出にあたっては、コミュニティ、福祉、観光、建設、教育の 5 つの分野から各分野 2～3 団体、計 12 団体に推薦を依頼するとともに、公募委員として 3 名を募集しました。

また、委員以外に活発な意見交換が行えるよう、行政、税財政、地域経済の学識経験者によるファシリテーター（進行役）とアドバイザーを置きます。

(4) 委員の任期

平成 28 年 7 月 8 日～平成 30 年 7 月 7 日まで

2 町民会議の開催状況及び今後の予定

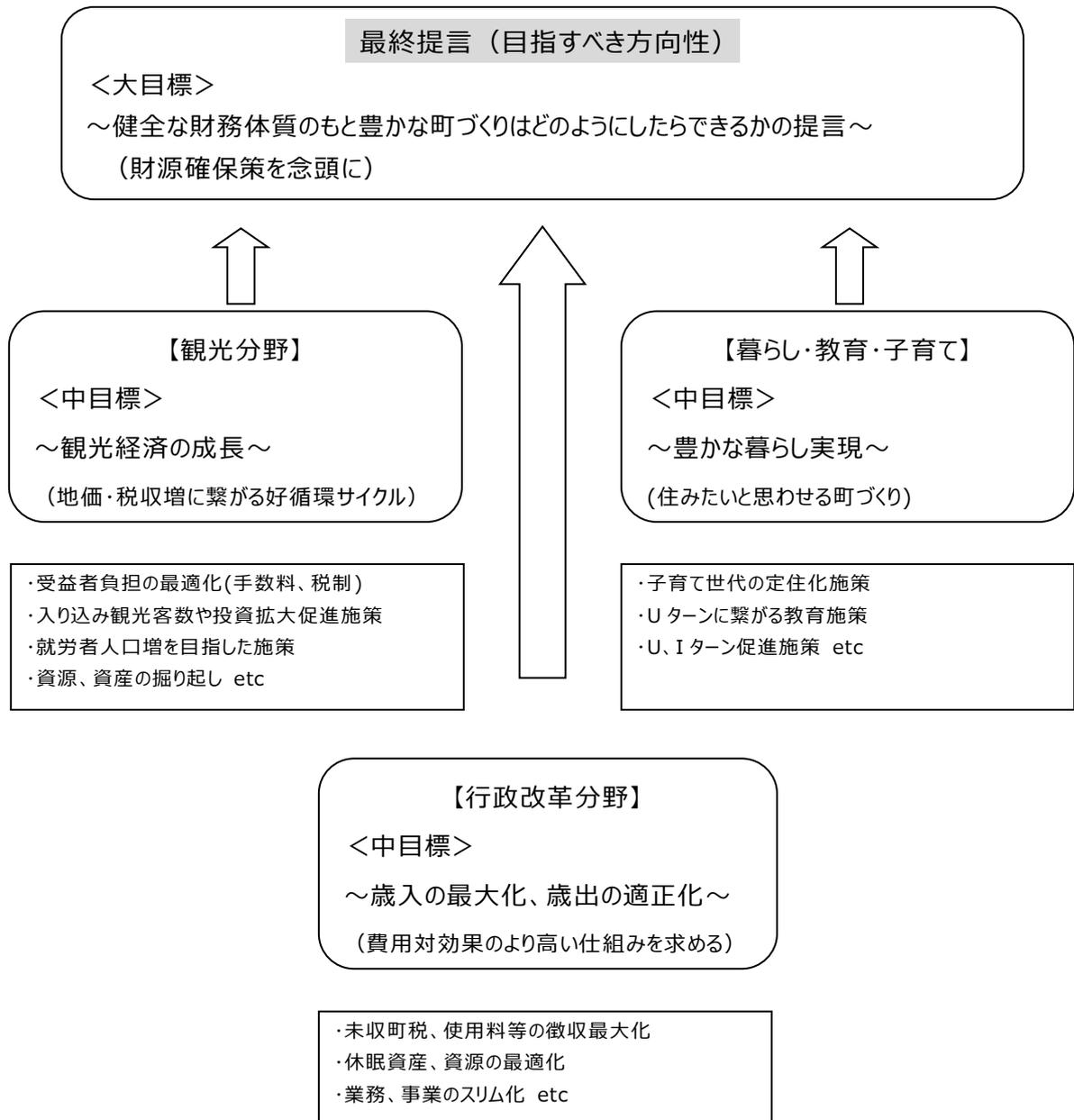
●平成 28 年度

	開催年月	議 題
第 1 回	平成 28 年 7 月	① 町民会議について ② 平成 28 年度当初予算について
第 2 回	平成 28 年 10 月	① 町の主な財源について ② 行財政改革アクションプランの 27 年度取組状況について
第 3 回	平成 28 年 11 月	今後の行財政運営に対する意見について
第 4 回	平成 29 年 2 月	観光のまちづくりについて

●平成 29 年度

	開催年月	議 題
第 1 回	平成 29 年 5 月	①町民会議の進め方について ②観光のまちづくり、住みよいまちづくりについて
第 2 回	平成 29 年 6 月	観光のまちづくり、住みよいまちづくりについて
第 3 回	平成 29 年 7 月	①行財政改革について ②成果物のとりまとめ方について
第 4 回	平成 29 年 9 月 (予定)	①町民会議の今後のあり方について ②意見・提案のとりまとめ
第 5 回	平成 29 年 11 月 (予定)	成果物（報告書・意見書）の提出

箱根町行財政運営を考える町民会議 (今後の取りまとめに向けたイメージ)



大目標を実現するために、各分野で中目標を設定し、さらにそれを実現するための施策を検討することで、比較的皆興味のある各論も提言に盛り込める。ただし、施策はあくまで大または中の目標達成のためのものに限ることで、議論の一定の集約を図る。(目指すべき方向性を先に定めることが極めて重要)